

県内景況、景気後退加速

新型コロナ禍により売上高減少、収益状況等悪化

～景況 DI 値前月比 76.3 ポイント低下、前年同月比 78.9 ポイント低下～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 4月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに78.9ポイント低下。非製造業では、前月比で68.4ポイント低下、前年同月比でも73.7ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比で同水準、前年同月比で15.8ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに16.7ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに10.5ポイント低下。非製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに26.3ポイント低下。

取引条件 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに15.8ポイント低下。非製造業では、前月比で26.3ポイント低下、前年同月比でも31.6ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI 値前月比で47.3ポイント低下、前年同月比でも57.9ポイント低下。非製造業では、前月比で73.7ポイント低下、前年同月比でも68.4ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比で42.1ポイント低下、前年同月比でも47.4ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに63.2ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で10.5ポイント低下、前年同月比でも21.0ポイント低下。非製造業では、前月比で31.5ポイント低下、前年同月比でも36.8ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比で73.7ポイント低下、前年同月比でも78.9ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに78.9ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で76.3ポイント低下、前年同月比でも78.9ポイント低下となった。新型コロナウイルス感染症の影響で、ほぼ全業種で売上高の減少、収益状況、資金繰り等が大幅に悪化した。製造業では、金属加工、金属熱処理、鉄骨加工等で受注が減少しているほか、電気機械器具でサプライチェーンへの影響による部品調達の遅れから生産調整を余儀なくされている。非製造業では、政府の緊急事態宣言による自粛要請により、人の動きが極端に制限され商店街など小売関連、また旅館・観光などサービス関連で売上が激減、一部休業を余儀なくされ、その影響は卸売業、運輸業など関連業種にも派生するなど深刻な状況となっている。新型コロナウイルス感染症の県内中小企業への影響は甚大となり、景気後退が加速している。

2. 企業倒産（㈱帝国データバンク調べ）

4月の全国倒産は、件数758件と、8カ月連続の前年同月比増加、負債総額1,614億6,700万円（負債総額1,000万円以上）で、2カ月連続の前年同月比増加となった。負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は441件、構成比は58.2%を占めた。

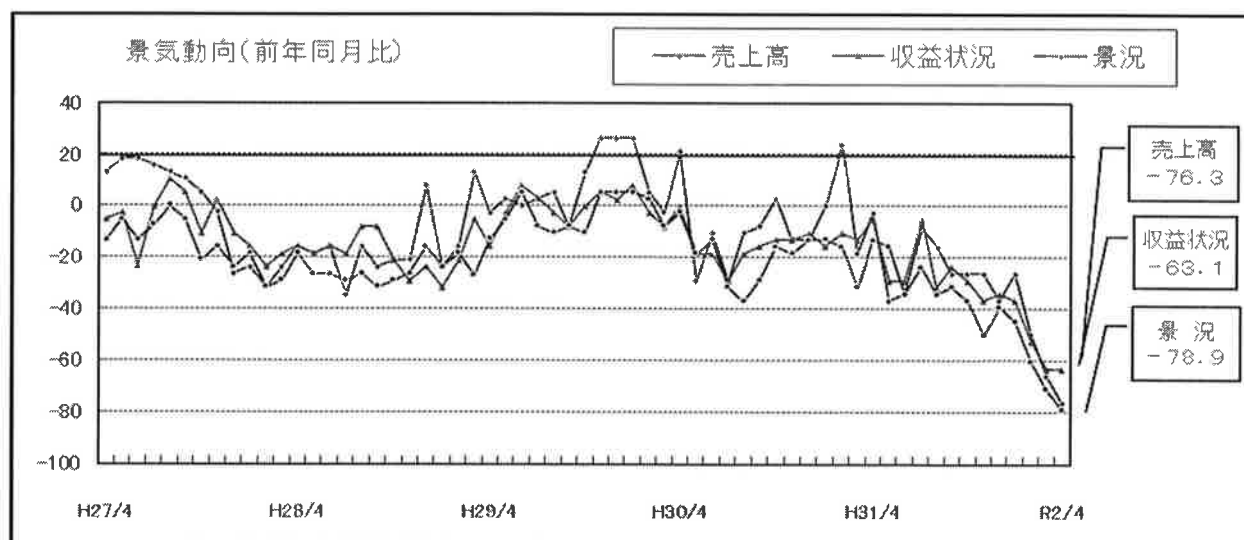
一方、4月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件（前月2件）、負債総額は5億4,000万円（前月8億8,200万円）となった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報3月分」）

鳥取県の3月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.51倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.39倍）で、前月より0.07ポイント低下した。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.28倍、米子所1.64倍、倉吉所1.69倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.29倍（季節調整値）で、前月を0.55ポイント上昇した。

新規求人数は、前年同月比11.5%減少し、有効求人数は12.1%の減少となった。産業別に前年同月で比較すると、公務・その他（42.7%）等で増加した。

新規求職者数は、前年同月比0.8%減少し、有効求職者数は同数であった。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.63倍で、前年同月を0.41ポイント下回った。新規求人数は17.0%減少した。



4月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	5.3%	84.2%	-78.9 -15.8	10.5%	78.9%	-68.4 -31.5	7.9%	81.6%	-73.7 -23.7
(2) 在庫数量	0.0%	26.3%	0.0 0.0	25.0%	41.7%	-16.7 -8.4	9.7%	32.3%	-22.6 -19.4
(3) 販売価格	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	10.5%	36.8%	-26.3 5.3	5.3%	23.7%	-18.4 2.6
(4) 取引条件	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	0.0%	26.3%	-26.3 -5.2	0.0%	21.1%	-21.1 -2.7
(5) 収益状況	5.3%	52.6%	-47.3 5.3	0.0%	73.7%	-73.7 -21.0	2.6%	63.2%	-60.6 -8.0
(6) 資金繰り	5.3%	47.4%	-42.1 -5.3	0.0%	63.2%	-63.2 -5.3	2.6%	55.3%	-52.7 -5.3
(7) 設備操業度	0.0%	57.9%	-57.9 -31.6						
(8) 雇用人員	0.0%	10.5%	-10.5 -5.2	5.3%	36.8%	-31.5 -5.2	2.6%	23.7%	-21.1 -5.3
(9) 景 況	0.0%	73.7%	-73.7 -15.8	0.0%	78.9%	-78.9 -21.0	0.0%	76.3%	-76.3 -18.4

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	5.3%	84.2%	-78.9 0.0	10.5%	84.2%	-73.7 -21.1	7.9%	84.2%	-76.3 -10.5
(2) 在庫数量	5.3%	21.1%	-15.8 -21.0	25.0%	41.7%	-16.7 16.7	12.9%	29.0%	-16.1 -6.4
(3) 販売価格	0.0%	10.5%	-10.5 -5.3	10.5%	36.8%	-26.3 5.2	5.3%	23.7%	-18.4 0.0
(4) 取引条件	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	0.0%	31.6%	-31.6 -5.3	0.0%	23.7%	-23.7 -2.6
(5) 収益状況	5.3%	63.2%	-57.9 0.0	5.3%	73.7%	-68.4 0.0	5.3%	68.4%	-63.1 0.0
(6) 資金繰り	0.0%	47.4%	-47.4 -5.3	0.0%	63.2%	-63.2 -5.3	0.0%	55.3%	-55.3 -5.3
(7) 設備操業度	0.0%	57.9%	-57.9 -26.4						
(8) 雇用人員	5.3%	26.3%	-21.0 -15.8	5.3%	42.1%	-36.8 -10.5	5.3%	34.2%	-28.9 -13.1
(9) 景 況	0.0%	78.9%	-78.9 -10.5	0.0%	78.9%	-78.9 -5.8	0.0%	78.9%	-78.9 -7.8

*D Iとは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

*D I 欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D Iを差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言による自粛要請により、人の動きが極端に停滞し、旅館や飲食店向けの食材販売が相当額減少している。一部事業所では、従業員の一時的休業を実施している。

醬 油⇒ 新型コロナウイルスの影響で、学校給食用の物資や土産用商品の販売がストップしたため、全体的に売上高は減少している。自家店売り、スーパー等の販売は目立った落ち込みはない。業界では輸出が落ちている。

【繊維・同製品】

婦 人 服⇒ 新型コロナウイルスの影響で、仕事の確保がままならない。マスク販売等新しい事業も始めているが、先が見えている。休業により雇用調整助成金も活用している。

ニット製品⇒ 新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言を受け、営業、受注活動がストップしたため、夏物商品追加生産、秋物商品の受注が滞り、今月までは生産工場は稼働できるが展望が読めない。今後は状況により助成金の申請、雇用人員の調整が必要となってくる。来年の春夏商品についても、素材企画など話が進んでいない。

【家具装備品】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、製造、卸では、販売店が不振のため受注減となっている。家具販売店では、仕入商品が順調に入荷しない点、感染予防策に注意をとられる点など正常な営業に支障をきたしている。製造、卸、販売店とも資金繰りに苦慮している。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比で増加。合板の生産量は前月比で減少。住宅着工数は持家系、貸家系ともに前年同月比では増加したが、今後の見通しは不透明。プレカット加工の稼働率は、前月比20%減少、前年同月比30%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 3月に引き続き、受注量は激減し、それに伴い売上高も減少している。そのため工場稼働を週3～4日程度に落としている事業所もある。

【印 刷】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、夏から秋開催のイベント中止が相次ぎ、企画立案から広報物制作まで幅広い範囲の業務がキャンセルとなっている。また夏開始のセールが見送られたため、DM制作がキャンセルとなるなど具体的な影響が出はじめた。テイクアウト、ネット通販増による資材、販促ツールは、需要が伸びる可能性があり、また緊急事態宣言が解かれ、観光業が復活したら、回復する可能性もある。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 4月の生コン出荷量は、前年同月比で97%。地区別の出荷状況は、東部地区66%、中部地区153%、西部地区125%。運輸担当や若手技術者の人材不足と、運送車両の台数が減少しており、大型物件でのミキサー車の庸車に困難さがみられる。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、新型コロナウイルス感染防止のため、工事現場が一時中止や仕事量が減っているところが多い。現状、見積依頼も少なく不安が高まっている。機械加工は、新型コロナウイルスの影響で、休業している得意先もある。全体的に売上は減少。感染防止に対する一時的な経済対策も、終息後の景気回復が長引けば、先行き不安と事業継続の危機感に繋がりがかねない。受注減少により稼働調整も始まっている。

鉄骨加工⇒ 新型コロナウイルスの影響はインバウンド向けのホテルや飲食関連の施設の建築中止や延期などにより予想できない状況。将来的に物件の減少があると予想されるため、単価を下げないと受注できないというマインドが漂っており今後は単価下落の方向に進んでいく可能性が高い。

金属熱処理⇒ 3月までは全般的に受注を維持できたが、4月から受注が停滞し始めた。特に拡大を続けてきた自動車部品製造の顧客が、発注元の自動車会社工場の操業停止により受注量が4分の1以下となった。仕事が全くなかった企業もあり状況は深刻である。今後の落ち込みは覚悟をして雇用調整助成金の活用などで雇用を維持しなければならない。

【電気機械器具】

⇒ 新型コロナウイルスの影響が顕著に出てきた、近隣で民事再生事業が発生している。海外生産拠点（中国）での影響が大きい。大型連休明けの部材供給や生産調整の遅れが懸念される。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、食品関連は、商品が都会優先で地方に入ってこない状況。建材関連は、中国からの部品が入らず欠品が発生している。青果関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。鮮魚関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。新型コロナウイルスの影響が段々と大きくなっている。

中 部 地 区⇒ 新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言の状態が続けば、大型連休明けから本格的に影響が出てくる。今後は顧客にリモート営業を理解してもらうことも必要。

西 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響による景況低下が徐々に広がりつつある。売上減少に伴い家賃の一時的減額要請もある。

水 産 物⇒ 巻網漁はマイワシの豊漁が続き活気づいた月であったものの新型コロナウイルスの影響により養殖用餌、海外向け缶詰原料とも動きが鈍く

冷蔵庫が満杯状態に近づく状況となった。近海魚は業務筋の需要の落ち込みが顕著となって安値となっている。紅ズワイガニ漁についても中旬以降、外食関係の自粛またその回復時期が不明瞭なことから、過度な製造、在庫について不安感も生じ浜値の低下につながっている。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、新型コロナウイルスの影響や、感染防止策として自動車メーカーなど製造業の工場稼働休止、ゼネコンの工事中断などが実施され市中スクラップの発生が鈍っているが、スクラップの需要が減少しているため月末にかけて価格は続落した。古紙市況は、輸出が悪く内需も低迷しているため下げ止まりが見えない。非鉄市況は安値のまま相場の先が読めない状況。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、飲食店を中心に売上が激減。テナントは家賃交渉をしているが大家も苦しい状況。新型コロナウイルスの影響により、全業種で大幅な悪化となり、緊急事態宣言による自粛要請により、完全に消費マインドが低下しており、手の打ちようがない。この状況が5月まで続くと厳しい。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、新型コロナウイルスの影響により、夜営業を閉店し、昼のテイクアウトを中心にするレストランや食堂関係がある。観光地の赤瓦周辺も公共駐車場は閉鎖され、観光客は皆無で、閉店している店も多くゴーストタウン的な状況となっている。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言による自粛要請により、各種イベントは中止又は延期となり、商業活動に大きな影響を及ぼしている。商店街への来街者も極端に減っている。

境港市の水産物小売は、新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言により人出が減り、売上高は前年同月比で3分の1まで減少した。当施設では4月に毎年開催している大型イベントを中止し、定期的に行っているイベントも当面の間自粛している。休業や時短営業を続けているが、補助金等手続の簡素化や迅速化を強く望んでいる。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、新型コロナウイルスの影響により、観光客の姿はほとんど見られず、更に鳥取砂丘駐車場閉鎖により休業を強いられ、売上高は前月比、前年同月比ともに8割減となった。

米子市のホテル・旅館では、新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言により予約キャンセルが続出し、売上高、資金繰り等全てにおいて大幅減少となった。4月の売上高は過去最低を記録。4月中旬以降はほぼ全旅館が休業し、5月末までは全旅館が休業を決定、一部旅館では6月末まで2カ月以上休業となっているため異常事態となっている。

三朝温泉では、新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言により、全旅館を5月末まで休業している。

大山では、新型コロナウイルスの影響により、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比60%減少、前年同月比24%減少。軽自動車は前月比65%減少、前年同月比41%減少。貨物自動車は、前月比41%減少、前年同月比11%減少、軽貨物自動車は前月比47%減少、前年同月比23%減少。中古車の新規検査は前月比8%減少、継続検査も前月比32%減少。消費税増税の影響がなお続いており、新型コロナウイルスの影響も大きい。

【建設業】

⇒ 4月の県内公共工事は、請負金額は大型工事の影響から、前年同月比で大幅な増加となったが、件数では減少となった。設備投資では大型工事の減少によりマイナスに推移し、住宅建設も3カ月連続のマイナスとなっている。新型コロナウイルスの影響により、建設資材・機器の生産体制の遅れ・欠品の影響に続き、消費マインドの低下によるリフォーム工事・修繕工事に延期や見合わせや中止なども生じており、今後も公共工事に影響が懸念されるなど、景況感は大幅に悪化しつつある。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向(4月)は、件数253件(前年同月比19%減)、請負金額202億円(同31%増)となった。請負金額地区別状況(4月末累計)は、東部地区(前年対比56%増)、八頭地区(同57%増)、中部地区(同64%減)、西部地区(同219%増)、日野地区(15%減)となった。

3月の鳥取県新設住宅着工戸数は329戸(持家217戸、貸家112戸)で、前月比103%増加、前年同月比でも73%増加となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言による自粛要請により、製造業などで出荷調整、出荷停止等行ったため出荷量は大幅に減少した。復路荷物についても物流は悪化しており荷物は激減し厳しい運行が続いている。売上高は、前月比、前年同月比ともに減少。原油安の影響で燃料価格が値下がりしているが収益状況は厳しい状況。

西部地区⇒ 新型コロナウイルスの影響は特定の業種に限られていたが、メーカーや荷主が操業停止を発表したことで状況が一変した。その後も目まぐるしく変化しており、時間の経過とともに影響は拡大している。食材輸送では外食産業の落ち込みに反して、内食が増加しており、特にドライ食品輸送は増加している。乗務員募集にも変化が出てきている。先行きの不透明さが先行し、募集をためらう事業者が出始めている。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・各種支援策に対する手続きの簡素化をお願いしたい。【金属熱処理業】
- ・金融支援の窓口の強化を早急に手配する必要がある。【電子部品製造業】
- ・早急にスピード感のある支援を望む。【商店街】
- ・早急な助成金等が必要。【運輸業】

最近の指標の前月比D I の推移

		2019年									2020年	2020年			前年との 増減幅
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
売上高	製造業	0.0	-26.3	5.3	0.0	-26.3	15.7	-10.5	-21.0	-21.0	-42.1	-15.8	-63.1	-78.9	-78.9
	非製造業	10.5	0.0	-36.8	15.7	5.2	-5.3	-15.7	-15.7	-26.3	-68.4	-21.0	-36.9	-68.4	-78.9
	全業種	5.2	-13.1	-15.8	7.9	-10.5	5.3	-13.2	-18.4	-23.7	-55.3	-18.5	-50.0	-73.7	-78.9
在庫数量	製造業	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-15.8	-21.1	-10.5	-5.2	-10.5	-21.0	0.0	0.0	10.5
	非製造業	0.0	-16.7	8.4	-8.3	-8.4	0.0	0.0	-16.7	-16.7	-25.0	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7
	全業種	-6.5	-16.2	-6.4	-9.6	-3.2	-9.7	-12.9	-12.9	-9.7	-16.1	-16.1	-3.2	-22.6	-16.1
販売価格	製造業	5.3	0.0	-5.3	5.3	0.0	5.3	-10.5	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-10.5	-10.5	-15.8
	非製造業	-5.3	10.5	-15.8	10.5	10.6	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-31.6	-26.3	-21.0
	全業種	7.9	5.3	-10.5	7.9	5.3	0.0	-7.9	-7.9	-2.6	-13.2	-7.9	-21.0	-18.4	-26.3
取引条件	製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-15.8
	非製造業	-5.3	-5.3	-5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	-15.8	-21.1	-26.3	-21.0
	全業種	-2.6	-2.6	-2.6	2.6	0.0	-2.6	-5.3	0.0	-2.6	-5.3	-7.9	-18.4	-21.1	-18.5
収益状況	製造業	-15.8	-10.5	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0	-26.3	-31.5	-42.1	-42.1	-21.0	-52.6	-47.3	-31.5
	非製造業	5.3	0.0	-26.3	5.3	-5.2	-10.6	-10.5	-5.3	-31.6	-52.6	-26.3	-52.7	-73.7	-79.0
	全業種	-5.3	-5.3	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8	-18.4	-18.4	-36.8	-47.4	-23.6	-52.6	-60.6	-55.3
資金繰り	製造業	-10.5	-10.5	-26.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-31.6	-21.0	-36.8	-42.1	-31.6
	非製造業	10.5	0.0	-21.1	0.0	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	-26.3	-42.1	-57.9	-63.2	-73.7
	全業種	0.0	-5.3	-23.7	-5.2	-13.1	-13.2	-15.8	-28.9	-31.6	-28.9	-31.6	-47.4	-52.7	-52.7
設備操業度	製造業	5.3	-10.5	5.3	-15.8	-21.1	0.0	-15.8	-15.8	-10.5	-15.8	-10.6	-26.3	-57.9	-63.2
雇用人員	製造業	10.5	-5.2	5.2	0.0	5.2	0.0	-10.5	5.2	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-21.0
	非製造業	10.5	5.2	-5.2	0.0	15.8	-5.2	-5.3	-10.5	-5.2	-26.3	-15.8	-26.3	-31.5	-42.0
	全業種	10.6	0.0	0.0	0.0	10.6	-2.6	-7.9	-2.6	0.0	-18.5	-13.2	-15.8	-21.1	-31.7
景況	製造業	-10.5	-10.5	-15.8	-36.8	-31.6	-21.1	-31.5	-57.9	-52.6	-52.6	-47.4	-57.9	-73.7	-63.2
	非製造業	-5.3	-21.0	-47.4	-26.3	-26.3	-42.1	-26.3	-31.6	-42.1	-57.9	-63.2	-57.9	-78.9	-73.6
	全業種	-7.9	-15.8	-31.6	-31.6	-28.9	-31.5	-28.9	-44.7	-47.4	-55.3	-55.3	-57.9	-76.3	-68.4

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2019年										2020年				前年との 増減幅
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		
売上高	製 造 業	-5.3	-36.9	-21.0	-26.3	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	-26.3	-15.8	-47.4	-78.9	-78.9	-73.6	
	非製造業	0.0	-36.8	-47.3	10.5	-15.7	-21.0	-15.8	-26.3	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-73.7	-73.7	
	全 業 種	-2.7	-36.8	-34.2	-7.9	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-26.3	-50.0	-65.8	-76.3	-73.6	
在庫数量	製 造 業	-15.8	-26.3	-21.1	-10.5	-10.5	-21.0	-26.3	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	5.2	-15.8	0.0	
	非製造業	0.0	-25.0	-8.4	8.4	-25.0	-8.4	-16.7	-16.7	-16.7	-25.0	-33.3	-33.4	-16.7	-16.7	
	全 業 種	-9.6	-25.8	-16.2	-3.2	-16.1	-16.1	-22.6	-12.9	-16.1	-19.4	-29.0	-9.7	-16.1	-6.5	
販売価格	製 造 業	5.2	10.5	5.3	10.5	0.0	5.2	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	-15.7	
	非製造業	21.1	15.8	-10.5	10.5	15.8	-10.5	-5.3	5.3	0.0	-15.8	-21.1	-31.5	-26.3	-47.4	
	全 業 種	13.2	13.1	-2.7	10.5	7.9	-2.6	-7.9	0.0	-2.6	-13.1	-13.2	-18.4	-18.4	-31.6	
取引条件	製 造 業	-5.3	0.0	0.0	5.3	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	
	非製造業	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	0.0	-5.3	-10.5	-5.3	-21.1	-26.3	-31.6	-31.6	
	全 業 種	-2.7	0.0	-2.7	5.3	0.0	-5.3	-5.3	-2.6	-5.3	-7.9	-7.9	-21.1	-23.7	-21.0	
収益状況	製 造 業	-15.8	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-31.6	-42.1	-42.1	-31.5	-47.3	-57.9	-57.9	-57.9	-42.1	
	非製造業	5.3	-31.6	-36.8	10.6	-31.5	-15.8	-15.7	-31.5	-36.9	-26.3	-47.4	-68.4	-68.4	-73.7	
	全 業 種	-5.2	-28.9	-28.9	-5.3	-31.6	-23.7	-28.9	-36.8	-34.2	-36.8	-52.6	-63.1	-63.1	-57.9	
資金繰り	製 造 業	-21.1	-21.1	-31.6	-10.5	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-26.8	-36.8	-42.1	-47.4	-26.3	
	非製造業	5.2	-5.2	-10.5	5.3	-5.3	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-15.8	-36.8	-57.9	-63.2	-68.4	
	全 業 種	-7.9	-13.2	-21.1	-2.7	-15.8	-10.5	-18.5	-26.3	-31.6	-26.3	-36.9	-50.0	-55.3	-47.4	
設備操業度	製 造 業	21.0	-5.3	5.3	-21.1	-15.8	-10.5	-15.7	-10.5	5.2	-5.2	-21.1	-31.5	-57.9	-78.9	
雇用人員	製 造 業	0.0	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	10.6	15.8	10.6	5.3	-5.3	-5.2	-21.0	-21.0	
	非製造業	5.2	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	-10.5	-21.1	-21.1	-26.3	-36.8	-42.0	
	全 業 種	2.7	-5.3	-5.2	-7.9	0.0	-2.7	2.7	2.6	0.0	-7.9	-13.1	-15.8	-28.9	-31.6	
景 況	製 造 業	-21.0	-15.8	-31.6	-26.3	-31.6	-31.6	-47.4	-57.9	-47.4	-52.6	-57.9	-68.4	-78.9	-57.9	
	非製造業	-5.3	-15.8	-36.8	-21.0	-16.8	-31.5	-26.3	-42.1	-31.6	-36.8	-63.1	-73.1	-78.9	-73.6	
	全 業 種	-13.2	-15.8	-34.2	-23.7	-34.2	-31.6	-36.8	-50.0	-39.4	-44.8	-60.6	-71.1	-78.9	-65.7	

情報連絡員報告総括表(令和2年4月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-1 業界の景気動向(前月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	好転	不変	悪化	
製造業	食料品	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	2	
	繊維・同製品	0	0	3	0	1	2	0	3	0	0	2	1	0	0	3	0	1	2	0	3	0	0	0	0	3	
	木材・木製品	1	0	3	0	3	1	0	3	1	0	3	1	0	1	3	0	1	3	0	4	0	0	2	2	2	
	紙・紙加工品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	2	
業	化学ゴム																										
	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	3	0	0	0	1	2	
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
非製造業	輸送用機器																										
	その他																										
	卸売業	1	2	3	1	3	2	1	4	1	0	6	0	0	4	2	0	4	2		1	4	1	0	4	2	
	小売業	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		0	1	0	0	0	1	
	商店街	0	0	4	1	0	3	0	1	3	0	2	2	0	0	4	0	0	4		0	1	3	0	0	4	
業	サービス業	0	0	5			0	3	2	0	3	2	0	0	5	0	1	4			0	2	3	0	0	5	
	建設業	1	0	0			1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0		0	1	0	0	0	1	
	運輸業	0	0	2			0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1			0	2	0	0	0	2	
	その他																										
	19	2	2	15	3	3	5	2	10	7	0	14	5	0	5	14	0	7	12		1	11	7	0	4	15	
100%	10.5%	10.5%	78.9%	25.0%	25.0%	41.7%	10.5%	52.6%	36.8%	0.0%	73.7%	26.3%	0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	36.8%	63.2%		5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	21.1%	78.9%		
38	3	4	31	3	17	10	2	27	9	0	30	8	1	13	24	1	16	21	0	8	11	1	28	9	0	29	
100%	7.9%	10.5%	81.6%	9.7%	54.8%	32.3%	5.3%	71.1%	23.7%	0.0%	78.9%	21.1%	2.6%	34.2%	63.2%	0.0%	42.1%	57.9%	2.6%	73.7%	23.7%	2.6%	73.7%	23.7%	0.0%	23.7%	76.3%

情報連絡員報告総括表（令和2年4月分）

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1－2 業界の景気動向（前年同月比）

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
食料品	0	0	2	1	1	0	0	2	0	0	1	1	1	0	1	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	0	2
繊維・同製品	0	0	3	0	1	2	0	3	0	0	2	1	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	3	0	0	0	3
木材・木製品	1	0	3	0	3	1	0	3	1	0	3	1	0	1	3	0	2	2	0	1	3	0	3	1	0	2	2
紙・紙加工品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2
化学ゴム																											
窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	2
一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	2	1	0	1	2
電気機器	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
輸送用機器																											
その他																											
19	1	2	16	1	14	4	0	17	2	0	16	3	1	6	12	0	10	9	0	8	11	1	13	5	0	4	15
100%	5.3%	10.5%	84.2%	5.3%	73.7%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	84.2%	15.8%	5.3%	31.6%	63.2%	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	42.1%	57.9%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	21.1%	78.9%
卸売業	1	1	4	1	3	2	1	4	1	0	6	0	1	3	2	0	4	2				1	4	1	0	4	2
小売業	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1
商店街	0	0	4	1	0	3	0	2	2	0	2	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4
サービス業	0	0	5				0	2	3	0	3	2	0	0	5	0	1	4				0	1	4	0	0	5
建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				0	1	0	0	0	1
運輸業	0	0	2				0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	1	1				0	2	0	0	0	2
その他																											
19	2	1	16	3	3	5	2	10	7	0	13	6	1	4	14	0	7	12				1	10	8	0	4	15
100%	10.5%	5.3%	84.2%	25.0%	25.0%	41.7%	10.5%	52.6%	36.8%	0.0%	68.4%	31.6%	5.3%	21.1%	73.7%	0.0%	36.8%	63.2%				5.3%	52.6%	42.1%	0.0%	21.1%	78.9%
38	3	3	32	4	17	9	2	27	9	0	29	9	2	10	26	0	17	21	0	8	11	2	23	13	0	8	30
100%	7.9%	7.9%	84.2%	12.9%	54.8%	29.0%	5.3%	71.1%	23.7%	0.0%	76.3%	23.7%	5.3%	26.3%	68.4%	0.0%	44.7%	55.3%	0.0%	42.1%	57.9%	5.3%	60.5%	34.2%	0.0%	21.1%	78.9%